

大学番号：076

注3

[平成22年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

事前伺い

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科
生命薬科学専攻（修士課程）

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 長崎大学
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名・職名・氏名

総務部総務企画課企画班主査（企画） ツチキ モリヒト
土屋 守人

医歯薬学総合研究科学術協力課係長 キタムラ トシロウ
北村 寿朗

T E L 095-819-2014

F A X 095-819-2024

e-mail soshikai@ml.nagasaki-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 既設大学等の状況	12
4. 教員組織の状況	13
5. その他全般的事項	14

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 長崎大学

(2) 大学名

長崎大学

(3) 大学の位置

〒852-8521
長崎県長崎市文教町1番14号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
医歯薬学総合研究科 生命薬科学専攻(修士課程) 修士(薬科学)	2	36	72	基礎となる学部名等 薬学部薬科学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成23年度		平均入学定員超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	36 () []	36 () []	36 () []	36 () []	1.03	
志願者数	44 () []	15 () []	38 () []	() []		
受験者数	44 () []	15 () []	36 () []	() []		
合格者数	40 () []	4 () []	36 () []	() []		
B 入学者数	38 () []	4 () []	33 () []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.16 1.05		0.91			

- (注) ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出して**ください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。
 ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度 平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[1] 38	[4] 4	[1] 33	[4] 4	
2年次	/		[1] 37	[]	
3年次	/		/		
計	[5] 42	[]	[6] 74	[]	

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [0]	(累積)計 [5]	2.4
	うち平成22年度入学者 1人	うち平成22年度 42人	
	(主な退学理由) ・就学意欲の低下 1人		
区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 [0]	(累積)計 [6]	0.0
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 41人	
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 33人	
	(主な退学理由)		

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度の前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<医歯薬学総合研究科 生命薬科学専攻（修士課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
共通科目	創薬プロセス特論Ⅰ	1・2前		1							隔年開講(22)
	創薬プロセス特論Ⅱ	1・2後		1							
	創薬プロセス特論Ⅲ	1・2前		1							
	創薬プロセス特論Ⅳ	1・2後		1							
	特別薬科学演習Ⅰ	1・2通		1		13 12	15 16				担当教員の昇任等に伴う教員配置の変更(22) 昇任:西田孝洋(教授→准教授) 追加:麓伸太郎(准教授) 退職:袁 徳其(准教授) 隔年開講(22)
	特別薬科学演習Ⅱ	1・2通		1		13 12	15 16				担当教員の昇任等に伴う教員配置の変更(22) 昇任:西田孝洋(教授→准教授) 追加:麓伸太郎(准教授) 退職:袁 徳其(准教授) 隔年開講(22)
	生命薬科学トピックスⅠ	1・2後		1		6	1				毎年開講(23) 隔年開講(22)
	生命薬科学トピックスⅡ	1・2後		1		7 6	1				担当教員の昇任に伴う教員配置の変更(22) 昇任:西田孝洋(教授→准教授) 毎年開講(23) 隔年開講(22)
分子創薬科学	メディシナルケミストリー特論Ⅰ	1・2前		1		1	1 1		1		担当教員の採用に伴う教員配置の変更(23) 担当教員の退職に伴う教員配置の変更(22) 退職:袁 徳其(准教授) 追加:福留 誠(助教) 隔年開講(22)
	メディシナルケミストリー特論Ⅱ	1・2前		1		1	1		1		教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 追加:高橋圭介(助教) 隔年開講(22)
	メディシナルケミストリー特論Ⅲ	1・2後		1		1	1				隔年開講(22)
	メディシナルケミストリー特論Ⅳ	1・2前		1		1	1 1		1		担当教員の退職及び教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	メディシナルケミストリー特論Ⅴ	1・2後		1		1	1		1		教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	メディシナルケミストリー特論Ⅵ	1・2後		1		1	1				隔年開講(22)
	メディカルバイオ特論Ⅰ	1・2前		1		1	1		1		担当教員の採用及び退職に伴う教員配置の変更(23) 教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 追加:中嶋義隆(助教) 隔年開講(22)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
分子創薬科学	メディカルバイオ特論Ⅱ	1・2前		1		1	1			1	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 追加:谷村 進(助教) 隔年開講(22)
	メディカルバイオ特論Ⅲ	1・2後		1		1	1			1	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 追加:渡邊 健(助教) 隔年開講(22)
	メディカルバイオ特論Ⅳ	1・2後		1		1	1				隔年開講(22)
	メディカルバイオ特論Ⅴ	1・2前		1		1	1				担当教員の採用に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	メディカルバイオ特論Ⅵ	1・2前		1		1	1			1	担当教員の退職に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	メディカルバイオ特論Ⅶ	1・2後		1		1	1			1	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	メディカルバイオ特論Ⅷ	1・2後		1		1	1			1	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	Bioorganic Chemistry for Environmental Science I	1・2前		1		1	1			1	担当教員の採用に伴う教員配置の変更(23) 担当教員の退職に伴う教員配置の変更(22) 退職:袁 徳其(准教授) 追加:福留 誠(助教) 隔年開講(22)
	Bioorganic Chemistry for Environmental Science II	1・2前		1		1	1			1	担当教員の退職に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	Cell Biology for Health Science I	1・2前		1		1	1			1	担当教員の退職に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	Cell Biology for Health Science II	1・2前		1		1	1			1	隔年開講(22)
	Pharmacology of Pain and Drug Abuse I	1・2前		1		1	1				隔年開講(22)
	Pharmacology of Pain and Drug Abuse II	1・2前		1		1	1				隔年開講(22)
	Pharmaceutical Organic Chemistry for Infectious Diseases I	1・2前		1		1	1			1	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	Pharmaceutical Organic Chemistry for Infectious Diseases II	1・2前		1		1	1			1	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 追加:高橋圭介(助教) 隔年開講(22)
	Synthesis of Drugs for Infectious Diseases I	1・2前		1		1	1				} 隔年開講(22)
	Synthesis of Drugs for Infectious Diseases II	1・2前		1		1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
分子創薬科学	Biotechnology for Infectious Diseases I	1・2前		1		1	1			1		担当教員の採用及び退職に伴う教員配置の変更(23) 教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 追加:中嶋義隆(助教) 隔年開講(22)
	Biotechnology for Infectious Diseases II	1・2前		1		1	1					担当教員の採用に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	Molecular Biology of Infectious Agents I	1・2前		1		1	1			1		教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	Molecular Biology of Infectious Agents II	1・2前		1		1	1			1		教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 追加:渡邊 健(助教) 隔年開講(22)
	分子創薬科学演習 I	1~2通	4			6 6	7 6 7			5		担当教員の採用及び退職に伴う教員配置の変更(23) 担当教員の退職に伴う教員配置の変更(22) 退職:袁 徳其(准教授)
	分子創薬科学特別実験	1~2通	16			6 6	7 6 7			5		担当教員の採用及び退職に伴う教員配置の変更(23) 担当教員の退職に伴う教員配置の変更(22) 退職:袁 徳其(准教授)
	Exercise Biomedical Sciences	1~2通	4			6 6	7 6 7			5		担当教員の採用及び退職に伴う教員配置の変更(23) 担当教員の退職に伴う教員配置の変更(22) 退職:袁 徳其(准教授)
Experiment Biomedical Sciences	1~2通	16			6 6	7 6 7			5		担当教員の採用及び退職に伴う教員配置の変更(23) 担当教員の退職に伴う教員配置の変更(22) 退職:袁 徳其(准教授)	
天然薬物学	天然薬物資源学特論 I	1・2前		1		1	1					隔年開講(22)
	天然薬物資源学特論 II	1・2後		1			1					毎年開講(23) 隔年開講(22)
	天然薬物資源学特論 III	1・2前		1		1	1			1		教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
天然薬物学	天然薬物資源学特論Ⅳ	1・2後		1			1					毎年開講(23) 隔年開講(22)
	Natural Product Chemistry for Infectious Diseases I	1・2前		1		1	1					隔年開講(22)
	Natural Product Chemistry for Infectious Diseases II	1・2前		1		1	1		1			教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	Resources of Marine Natural Medicines for Infectious Diseases	1・2後		0.5			1					
	Resources of Natural Medicines for Infectious Diseases	1・2後		0.5			1					
	天然薬物資源学演習Ⅰ	1～2通	4			1	3		1			教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23)
	天然薬物資源学特別実験	1～2通	16			1	3		1			教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23)
	Exercise Biomedical Sciences	1～2通	4			1	3		1			教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23)
Experiment Biomedical Sciences	1～2通	16			1	3		1			教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23)	
健康薬科学	ヘルスサイエンス特論Ⅰ	1・2前		1		1	1		1			教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 追加: 大山 要(助教) 隔年開講(22)
	ヘルスサイエンス特論Ⅱ	1・2前		1		1	1		1			隔年開講(22)
	ヘルスサイエンス特論Ⅲ	1・2後		1		1	1					隔年開講(22)
	ヘルスサイエンス特論Ⅳ	1・2前		1		1	1		1			教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	ヘルスサイエンス特論Ⅴ	1・2前		1		1	1		1			隔年開講(22)
	ヘルスサイエンス特論Ⅵ	1・2後		1		1	1					隔年開講(22)
	Chemistry of Biofunctional Molecules for Infectious Diseases I	1・2後		1		1	1		1			教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	Chemistry of Biofunctional Molecules for Infectious Diseases II	1・2後		1		1	1		1			教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 隔年開講(22)
Inorganic Chemistry in Health and Environmental Sciences I	1・2前		1			2 +	2 +		1		教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)	
Inorganic Chemistry in Health and Environmental Sciences II	1・2前		1			2 +	2 +				教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 追加: 西田孝洋(教授) 麓伸太郎(准教授) 隔年開講(22)	
Analytical Chemistry in Health and Environmental Sciences I	1・2前		1			2 +	2 +				教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 追加: 中島憲一郎(教授) 和田光弘(准教授) 隔年開講(22)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
健康薬科学	Analytical Chemistry in Health and Environmental Sciences II	1・2前		1		2 +	2 +			1	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	健康薬科学演習 I	1～2通	4			3	3			2 +	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23)
	健康薬科学特別実験	1～2通	16			3	3			2 +	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23)
	Exercise Biomedical Sciences	1～2通	4			3	3			2 +	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23)
	Experiment Biomedical Sciences	1～2通	16			3	3			2 +	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23)
臨床薬学	臨床応用薬学特論 I	1・2前		1		3 +	3 +				教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(22) 追加:塚元和弘(教授) 西田孝洋(教授) 近藤新二(准教授) 麓伸太郎(准教授) 隔年開講(22)
	臨床応用薬学特論 II	1・2後		1		3	3 +			+	教育内容の充実を目的とした担当教員の追加等に伴う教員配置の変更(22) 追加:塚元和弘(教授) 中島憲一郎(教授) 近藤新二(准教授) 和田光弘(准教授) 昇任:西田孝洋(教授←准教授) 麓伸太郎(准教授←助教) 隔年開講(22)
	臨床応用薬学特論 III	1・2前		1		3 +	3 +				教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	臨床応用薬学特論 IV	1・2後		1		3 +	3 +				教育内容の充実を目的とした担当教員の追加に伴う教員配置の変更(23) 隔年開講(22)
	臨床薬学演習 I	1～2通	4			3 2	3			+	担当教員の昇任に伴う教員配置の変更(22) 昇任:西田孝洋(教授←准教授) 麓伸太郎(准教授←助教)
	臨床薬学特別実験	1～2通	16			3 2	3			+	担当教員の昇任に伴う教員配置の変更(22) 昇任:西田孝洋(教授←准教授) 麓伸太郎(准教授←助教)
	Exercise Biomedical Sciences	1～2通	4			3 2	3			+	担当教員の昇任に伴う教員配置の変更(22) 担当:西田孝洋(教授←准教授) 麓伸太郎(准教授←助教)
	Experiment Biomedical Sciences	1～2通	16			3 2	3			+	担当教員の昇任に伴う教員配置の変更(22) 担当:西田孝洋(教授←准教授) 麓伸太郎(准教授←助教)

- (注) ・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 16	科目 60	科目 0	科目 76	科目 16 [0]	科目 60 [0]	科目 0 [0]	科目 76 [0]	

(注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。(ただし, 未開講科目があった場合は, (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注) ・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{} \quad 0.00$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	長崎大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
教育学部 学校教育教員養成課程	4	240	—	960	学士(教育学)	1.03	平成10年度	長崎市文教町1-14	平成20年度より学生募集停止
情報文化教育課程	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	
経済学部 総合経済学科 昼間コース 夜間主コース	4 4	355 60	3年次 10 5	1,440 250	学士(経済学) 〃	1.03 1.01	平成10年度 〃	長崎市片淵4-2-1 〃	
医学部 医学科	6	116	2年次 5	721	学士(医学)	1.00	昭和24年度	長崎市坂本1-12-4	
保健学科	4	106	3年次 14	452	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度	長崎市坂本1-7-1	
歯学部 歯学科	6	50	—	300	学士(歯学)	1.00	昭和55年度	長崎市坂本1-7-1	
薬学部 薬学科 薬科学科	6 4	40 40	— —	240 160	学士(薬学) 学士(薬科学)	1.03 1.09	平成18年度 昭和61年度	長崎市文教町1-14 〃	
工学部 工学科 機械システム工学科 電気電子工学科 情報システム工学科 構造工学科 社会開発工学科 材料工学科 応用化学科 各学科共通	4 4 4 4 4 4 4 4 4	380 — — — — — — — —	— — — — — — — — 3年次 10	1,520 — — — — — — — — 20	学士(工学) 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	1.07 — — — — — — — —	平成23年度 平成2年度 平成10年度 〃 昭和42年度 平成3年度 昭和45年度 平成3年度	長崎市文教町1-14 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	平成23年度より学生募集停止(各学科共通の編入学定員は、学年進行に伴い平成25年度より学生募集停止予定)
環境科学部 環境科学科	4	140	3年次 10	580	学士(環境科学)	1.01	平成10年度	長崎市文教町1-14	
水産学部 水産学科	4	110	—	440	学士(水産学)	1.03	昭和48年度	長崎市文教町1-14	

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 (大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
 ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<医歯薬学総合研究科 生命薬科学専攻（修士課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
28	7	35	0	29	9	38	0	
(28)	(6)	(34)	(0)	[1]	[2]	[3]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 (記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<医歯薬学総合研究科 生命薬科学専攻（修士課程）>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (平成23年5月下旬(予定))
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/about/disclosure/legal/index.html>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス：d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。